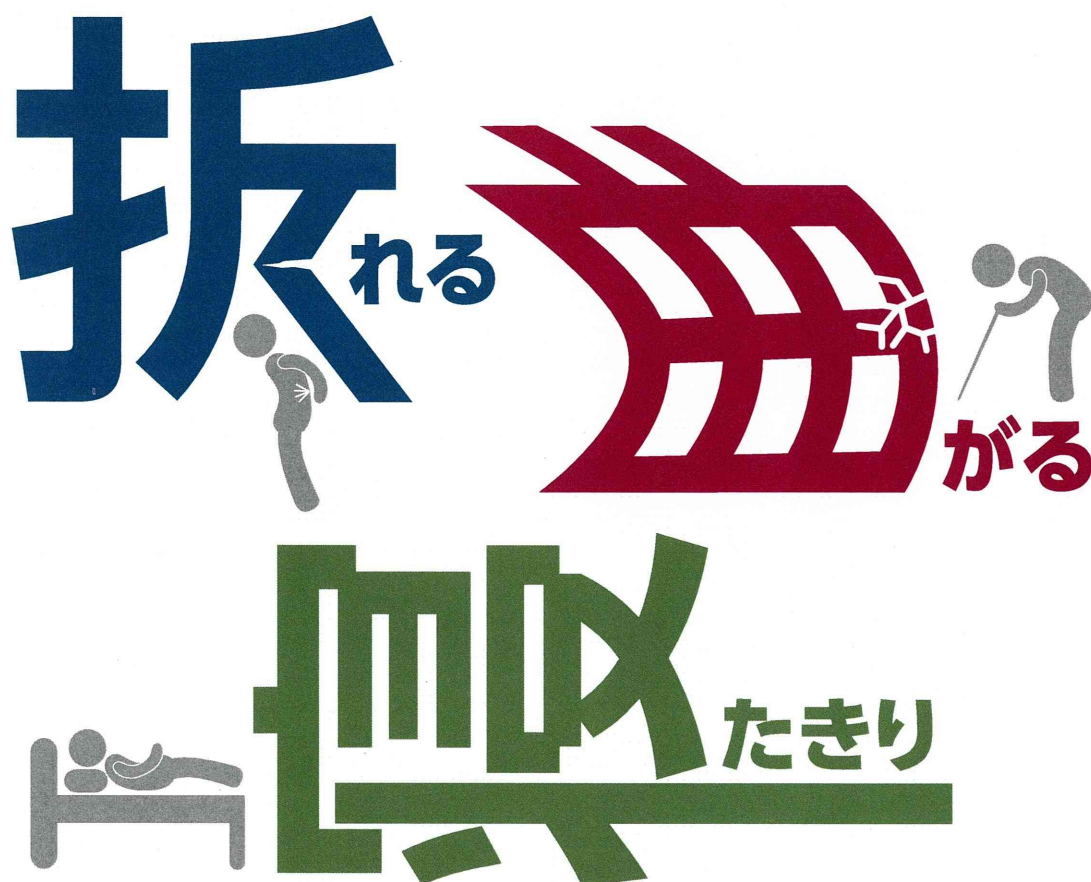


骨粗しょう症による骨折が原因で、 寝たきりになる高齢者が多いことを、 ご存知ですか？

せぼねが折れてしまう前に骨の健康チェックをしましょう！



背中や腰の痛み、それは骨粗しょう症のサインかもしれません。

65歳を過ぎたら定期的に骨粗しょう症の検査をしましょう。

骨粗しょう症は早期発見・早期治療することが大切です。

まずは、簡便な骨粗しょう症の検診を、お近くの整形外科で、ご相談ください。

企画：厚生労働科学研究委託費 長寿科学研究開発事業

「骨粗鬆症性椎体骨折に対する保存的初期治療の指針策定」研究班

代表：国立大学法人 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 整形外科 教授 大川 淳

背中や腰の痛み、

それは骨粗しょう症による

せぼねの骨折

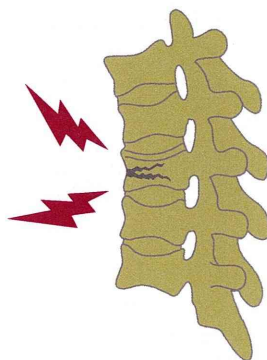
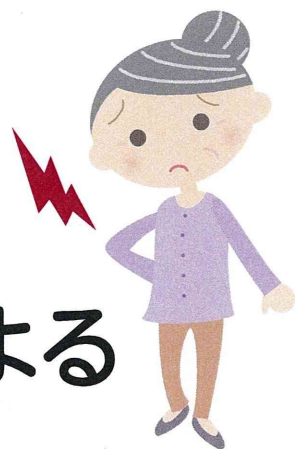
かもしれません。

急いで 

せぼねのプロ、

整形外科に

かかりましょう。



骨粗しょう症による骨折には、**転倒など、きっかけがはっきりしない**こともあります。

正しい診断を受けずに過ごしていると、痛みが続いたり、背中が曲がったり、歩けなくなったりすることがあります。

背中や腰の痛みがあれば、すぐに、お近くの整形外科へ受診して、正しい診断を受けましょう。

企画：厚生労働科学研究委託費 長寿科学研究開発事業

「骨粗鬆症性椎体骨折に対する保存的初期治療の指針策定」研究班

代表：国立大学法人 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 整形外科学 教授 大川 淳

